

# 時空間を制限したプライバシー情報保護 活用のための社会基盤の構築に向けて

## 話題提供とIDデータコモンズの可能性

2014年 9月4日(木) 9:30-12:00  
 国立情報学研究所 情報社会相関研究系  
 国立大学法人 総合研究大学院大学  
 曾根原 登 教授

2014/09/04

NII N. Sonehara

1

# 産官学「協働」による 知識サービス・知的情報産業化に向けて

## ● サイバー・フィジカル融合社会の到来

➢ 高度な情報通信技術によって、あらゆる情報機器やセンサがネットワークへ接続され、情報がデジタル化されて流通し、いつでも、誰もが、どこからでもアクセスすることが可能となった。この結果、情報空間と実世界が連携、あるいは統合した「サイバーフィジカル融合社会(Cyber-Physical Integrated Society)」が形成される。

## ● ビッグデータ駆動ICTイノベーション創成

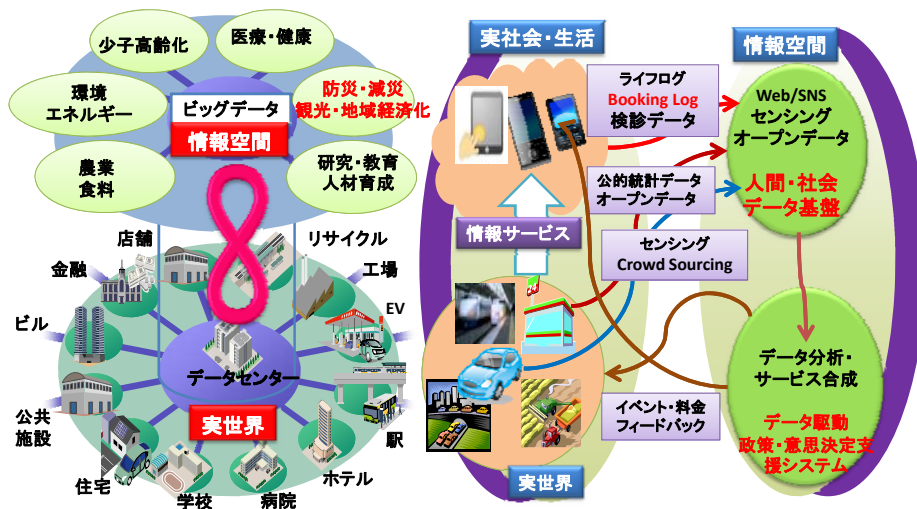
➢ 実世界の現況や人と社会の活動を情報世界に映し出し、医療・健康管理、観光・地域経済活性化、防災・減災対策、イノベーション人材育成などを、科学的根拠データに基づいて意思決定や政策決定を支援するビッグデータ駆動のICTイノベーションを創成する。

2014/09/04

NII N. Sonehara

2

# サイバー・フィジカル融合社会の到来 ビッグデータ駆動の情報循環



2014/09/04

NII N. Sonehara

3

# 災害に学ぶ クライシスに強い社会・生活空間の創成

## ● 情報システムの常用化

➢ 緊急時だけ起動するような情報システムはほとんど役に立たない。スマートフォンなど携帯端末を活用し、平常時に観光ナビなどで利用され、緊急時には防災・減災対策にシームレスに転換できる情報システム常用性(System In Common)を確保する。

## ● 緊急時の個人情報保護活用基盤

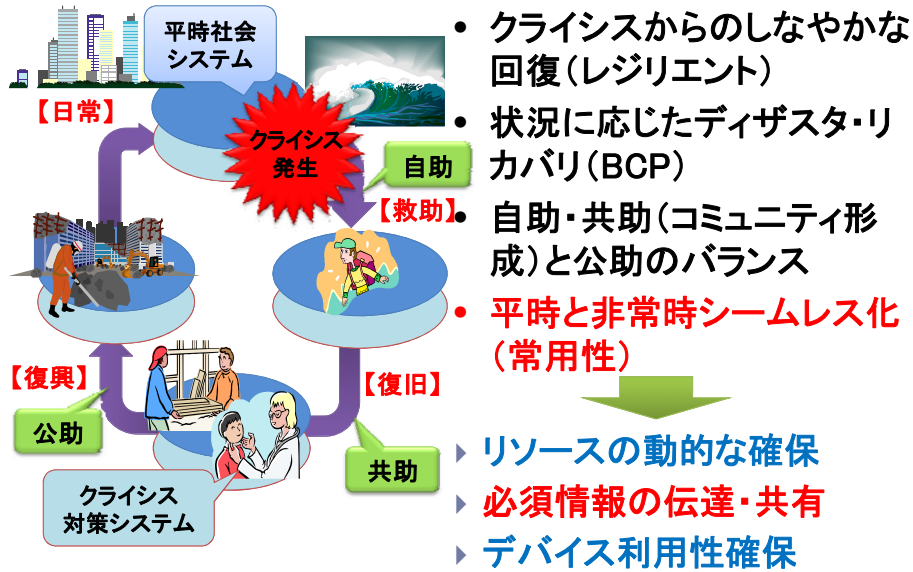
➢ 個人情報保護法では、生命・身体に危険が及ぶ際に公的機関などによる個人情報提供を認めている。しかし、その判断基準などは示されておらず、実際問題として事前に本人の意思が示されていない限り災害時の利用は困難である。このため、適切な救援や救助計画を素早く策定できる人間・社会データ基盤(Social Data Commons)が求められている。

2014/09/04

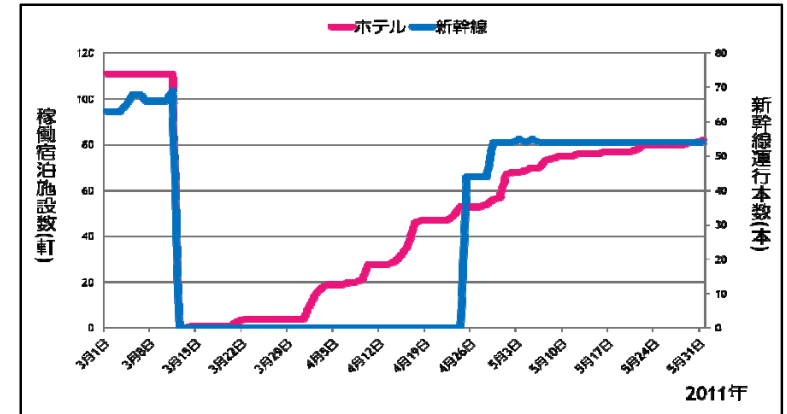
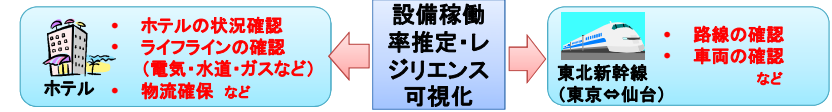
NII N. Sonehara

4

# 『クライシスに強い』とは



# 東日本大震災前後のBOOKing LOGを用いた宿泊・交通システムのレジリエンス可視化

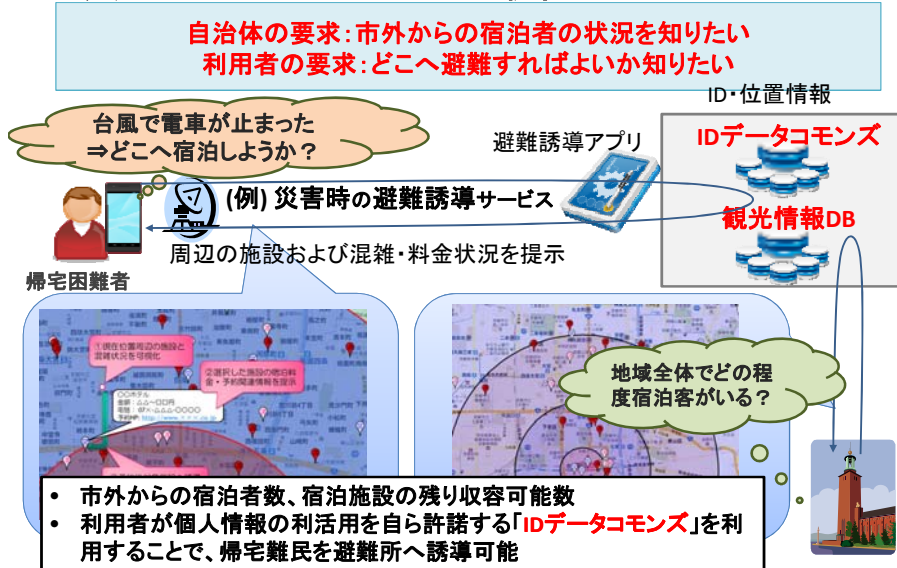


2014/09/04

NII N. Sonehara

6

# 観光地 安全・安心が最高のおもてなし!



2014/09/04

NII N. Sonehara

7

# 融合社会のガバナンス(防災・減災)

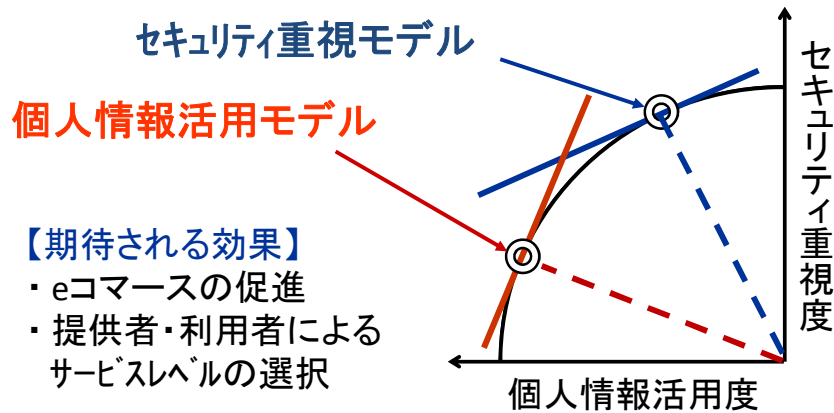
	公助 (国・自治体 など)	共助 (地域社会・ 企業・コミュ ニティなど)	自助 (個人・家族 など)
技術と 市場			
社会規範			
法制度			

2014/09/04

NII N. Sonehara

8

# 個人情報保護活用のモデル 利用者ニーズに対応した多様な サービスモデルの提供(故東倉洋一先生)



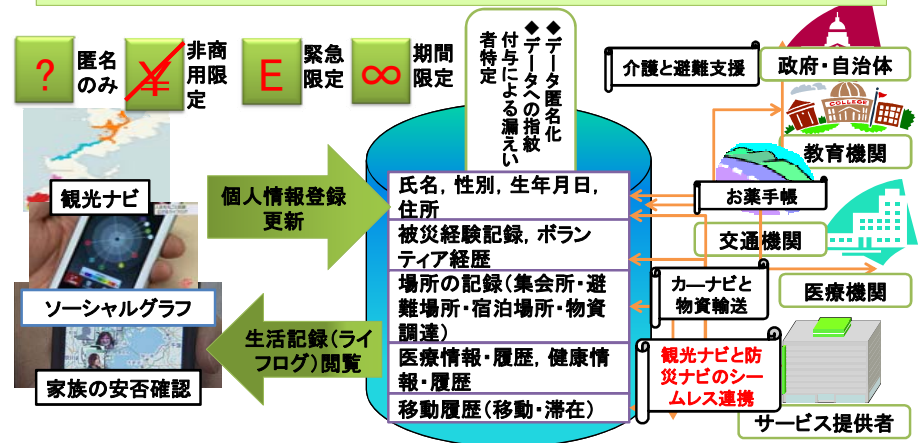
2014/09/04

NII N. Sonehara

9

# プライバシー情報保護活用:IDデータコモンズ 日本学術会議 マスタープラン2014(計画番138, 学術領域番号25-10, pp.382-383)

- 専門知識がなくても、自分の好む条件で、時間や地域を限定して個人データを公開活用できる基盤
- 災害時(時間軸)や地域(空間軸)を限定して個人情報を開示・利用可能

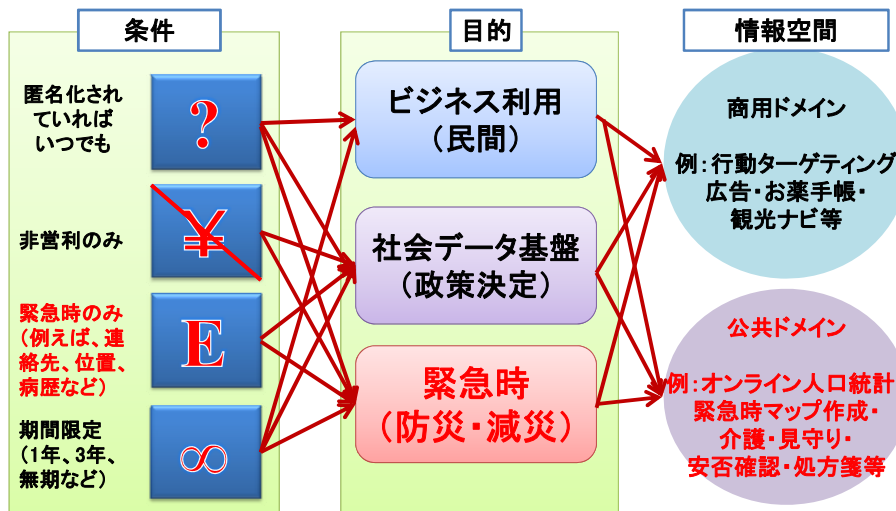


2014/09/04

NII N. Sonehara

10

# 条件付きオプトイン:IDデータコモンズの可能性



2014/09/04

NII N. Sonehara

11

# ビジネスと防災・減災対策のシームレス化・常用化

	災害時に有用な個人データ		業務プロセス別サービス	
	耐災害社会インフラ	ビジネスインフラ	耐災害社会インフラ	ビジネスインフラ
個人識別情報	氏名、性別、生年月日、住所	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、避難訓練、帰宅誘導	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	本人確認(利用状況・信用調査)・市場調査
個人情報 個人付加情報 集団付加情報	家族・世帯構成、職業、所属(会社、学校) 趣味・嗜好、被災経験記録、ボランティア経歴・得意技、避難誘導者記録 ID・パスワード、シリアルナンバー	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	・混雑・渋滞調査 ・商品企画・サービス開発・改善 ・販売促進・広告宣伝(行動ターゲティング広告)
環境情報(利用履歴)	住居エリア情報(病院敷、交通機関)、所属先情報、被害状況、避難訓練状況、場所の記録(集会所・避難場所・宿泊場所・物資調達記録)	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	・顧客誘導、顧客サポート
通信情報	通信履歴(電話、メール、画像)	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	
医療・健康情報	医療情報・履歴(掛かり付け医師・病院、カルテ、診断結果、処方薬(量・頻度)、健康情報・履歴(歩数、食事、カロリー、血圧、身長、体重、運動、サプリ服用)、母子健康手帳)	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	
行動情報	移動履歴(移動・滞在) 商品購買履歴(購買商品・金額) サービス利用履歴(予約・利用・金額) サイト利用履歴(閲覧・登録・書き込み)	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	
資産情報	預貯金、金融商品、電子マネー・ポイント・借入、カード決済、不動産(建物・土地)	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	本人確認(身元)、オンライン人口統計、安否確認、避難誘導、救助・救援、救護、物資輸送、帰宅誘導	

2014/09/04

NII N. Sonehara

12